デジタルノートの作成(PDF 教材にテキストを入力する)

「Foxit Reader」は、PDF に、簡便にテキスト入力等ができる編集機能が備わった PDF アプリです。 ここでは、以下の項目について手順を説明します。

- 1. Foxit Reader インストール手順(初回のみ)
- 2. テキスト入力について(タイプライター機能)
- 3. その他の編集機能について

1. Foxit Reader インストール手順(初回のみ)

- 1 │ Google Chrome を開き、以下のリンクをクリックします。
 - > https://forest.watch.impress.co.jp/library/software/foxitreader/
 - >「窓の杜からダウンロード」ボタンをクリックします。

(または、Google Chrome の検索欄に「foxit reader」と入力し、上記リンクを探します。)



2 ウィンドウ左下にダウンロードしたファイルが表示されるので、

「foxit-reader 10.1.0.37527 jp.exe」をダブルクリックします。



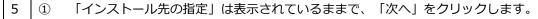
3 「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」が表示された場合は、

「はい」をクリックします。



- 4 │①「セットアップウィザード」が開始されたら、「次へ」をクリックします。
 - ②「同意する」>「次へ」をクリックします。





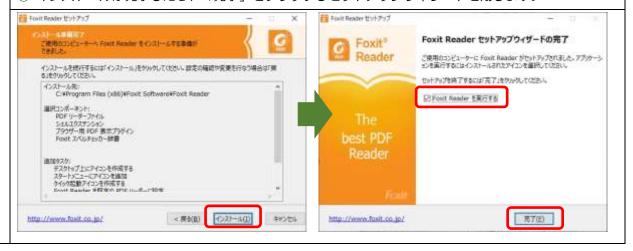
② 「コンポーネントの選択」はすべてチェックをし、「次へ」をクリックします。



- 6 ①「追加のタスクの選択」はデフォルトのままで、「次へ」をクリックします。
 - *「Foxit Reader」が既定の PDF リーダーに設定されます。
 - ②「保護モードの設定」は有効のまま、「次へ」をクリックします。



- 7 │② 「インストール準備完了」>「インストール」をクリックすると、インストールが開始します。
 - ② インストールが完了したら、「完了」をクリックしセットアップウィザードを閉じます。



2. 「タイプライター」機能を使用してテキスト入力する手順

タイプライターツールは、PDF ファイル上で、テキストを入力する機能です。

*使用例:授業中、紙資料に書込むように、PDFの授業資料に直接テキストを入力できます。

- 1 │ Foxit Reader で、編集する PDF ファイルを開きます。(例:授業用資料)



3 | 「注釈フォーマット」タブをクリックし、「タイプライターの環境設定」を行います。

以下、Word のような設定メニューが出てきます。フォントサイズ等、いろいろな設定ができますが、まずは、①「フォント」と、②「サイズ」、⑤「色」を設定しておきます。

(その他は、入力後に、必要に応じて編集ができます。)

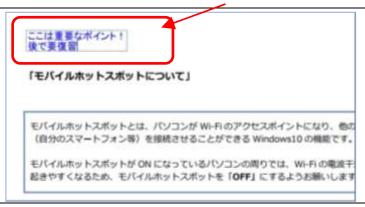


設定例:

フォント「MSPゴシック」 サイズ「20」 色「青、緑、赤」など、目立つ 色。かつ、本文や、背景とは違 う色。

4 │ 設定が終わったら、タイプライターツールを使って直接 PDF にテキストを入力します。

入力後、他のところをクリックすると、以下のようにボックス内にテキストが保存されます。



- 5 入力したテキストは、以下のとおり編集できます。
 - ①位置を変える: テキストをクリック>適切な場所へドラッグします。
 - ②修正・追加する: テキストをダブルクリック>修正または追加します。
 - ③削除する: テキストをクリックして選択し、「Delete」ボタンで削除します。
 - ④大きさを変える: テキストをクリック> A+ A- をクリックしサイズを変更します。



テキストをクリックして選択した状態

